

一の宮っ子

第25号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>
平成25年11月14日



▲さて正解なのはどっちかな？

6月8日に、「子ども交流会」の防災運動会がありました。自分の子ども会も初めての参加だったので、少しきんちょうしました。

まず最初にたんかりレーをしました。布にほうを置き、折るだけで物がぬけ落ちるのではないかと思いましたが、実際に使うときと同じ方法な

富士連区 白旗子ども会
五年 江里 侑馬



ので大丈夫でした。

その後のバケツリレーは、協力して速く運ぶつもりでしたが、あせってわたすのが、雑になってしまっただ変でしたがとても、もり上がりま

した。次の非常持ち出し品確認ゲームは、二人でやるのでたんかりレーの時と同じ人とペアになりました。リレーのときも作戦を立てるのに少ししゃべったので、この時はリレーのときよりたくさん話し合い協力してできました。

最後は○×クイズでした。最初はかんたんな防災のクイズから、問題がどんどんむずかしくなってきた。○か×か、まよう問題がふえました。結局まちがえただけ、楽しかったし、「つな



▲すばやく運んで一番を目指そう！

『この防災運動会は何をするのかなあ、知らない子たちがたくさん集まっているなあ。』でも、準備体操で体を動かしていくうちに、少しずつ緊張感がとけてきました。

青チームや赤チームなどのチーム対抗で5種類の競技に参加しました。その中で一番楽しかった競技は、バケツリレーです。前の人から受け取ったバケツを次の人へと送りました。このように、大勢で力を合わせて、重いバケツをスムーズに運ぶことができる

み」が英語でも「つなみ」というような知らないことが分かって勉強になりました。

自分のグループは2位だったけど初めての体験や、交流ができて良かったです。

千秋連区 天摩子ども会
六年 長江 宏樹

子どもフェスティバルの日、木曾川体育館に着くと、ほくは、少し緊張してきました。



▲よし！あともうちょっと！

なんてすごいなあと思いました。地震があったときには、ほくたちも、地震が原因で起きた火事を、バケツリレーを行い、火を消火しなければならぬと思います。

また非常持ち立し品確認チームでは、災害が起きる前に備えることが大切だと分かりました。ほくの家にも持ち出し品が用意してありますが、家族でもう一度中身を見直しました。足りない物は補充をし、緊急避難場所も確認しました。災害に備えておけば、いざという時、少しは安心できます。

ほくの身近に災害が起きたとき、バケツリレーのようにみんなが協力したいです。

球技大会



宮西連区 仲よし子ども会

六年 青木 楓姫

朝は曇っていたけれど、晴れてよかったと思いましたが、ドッジボールが始まってからは、暑くてあせが止まりませんでした。私のチームのチームカラーは赤でした。他には、桃、紫、黄の色がありました。

最初に戦ったチームは桃でした。桃は強かったので同点でした。次は、黄でした。なかなか強かったけれど、勝てました。

その次は紫でした。紫と戦



▲ 当たらないように逃げろ逃げろ～！

う時点で、黄が1位、赤も1位でした。ここで負けたら2位、勝てば1位でした。私たち小学6年生は最後のドッジボール大会だったので負けたくありませんでした。なので全員で作戦を練って、紫と戦いました。そして紫に勝てました。

そして女子の赤は、女子1位になりました。次は大人の方達と戦いました。すごく強いので、最初はよけてばかりいました。

そして後半になりました。後半もよけていることは多かったです。

前半、子供は大人を2人当てました。大人は子供を4人当てました。後半も、子供は大人2人、大人は子供4人でした。2倍も当てられてしまいました。

そして総合結果は1位桃で2位赤でした。私は女子1位が、とてもうれしかったです。総合も1位がよかったので少し残念でした。

低学年のころはボールがこわくてにげまわっていたけれど、6年になって大人と戦うこと



▲ ひとりひとりが全力を出して

ができるまで成長できました。仲間が力をあわせればなんでもできると思いました。

丹陽連区 伝法寺本郷子ども会

六年 内藤 琉夜

最初は、初めて、球技大会に出て思ったことは、初めてキャプテンに指名されてちょっと不安もあったけれど、なんとかチームを引っ張ることができてよかったです。

練習は、土日の夕方からで、ぼくは、少年野球チームに入っているので野球の練習が終わってからだったから、少しバテ気分でした。でもソフトの練習は、楽しく出来て良かったです。

南部戦では、九日市場と対

戦して24対0で勝ちました。次は、中央大会で、中央大会は丹陽小学校でありました。開会式もあり、全て、初めての事で、きんちょうしました。ぼくは、ピッチャーで決勝に進みました。決勝は、「あずら」と対戦でした。

ぼくたち「伝法寺」は31対0で勝ちました。優勝することができました。ウイニングボールをもらいました。暑くて汗がたくさん出て、きつかったけれど晴ればれとした気持ちでした。

こんなに充実した時間を子ども会のみんなとすごせて幸せでした。ありがとうございます。

北方町連区 下出子ども会

六年 大森 咲歩

昨年は、大会本番が雨で中止になってしまったので、今年分も力を発きするつもりで全力でがんばりました。

毎週日曜日の練習はほとんど晴れで、回数は少なかったけれど、十分に特訓する事ができました。チームのメンバーは、学年に関係なくみんなが仲良しで、失敗してもおたがいに助け合いました。また、コ



▲ 互いにフォローし合える試合だったよ

指導者・年少リーダー 研修会

貴船連区 両郷寺連合子ども会
六年 高橋明日香

私は、年少リーダー研修会
に行つて、いろいろなゲーム
をしたりして遊びました。

最初に、講師の先生が「友
達を5人くらい作つて帰つて
下さい。」と言われたので、
作るのをがんばつて、たくさ
ん友達ができました。

じゃんけんをしながら進化
していくゲームをやつて、ほ
かの連区の子たちとも仲良
なつたから楽しかったです。

貴船連区 両郷寺連合子ども会
六年 加藤 有香

私は、この研修会を終えて、
初めて会つた子ばかりで少
さんちよりました。けれど、
たくさんの人たちと遊べるゲ
ームをいろいろして、楽しく
遊ぶことができました。例え
ば、最後にやつたフラフープ
送りでは、みんなで協力しあ
つてやるのは、とてもいいゲ
ームだと思いました。
私は初めて会つた子とも仲
良くなれてうれしかったです。

貴船連区 両郷寺連合子ども会
六年 伴 隆宏

最初は最初、指導者・年少
リーダー研修会に参加すると
母から聞いたとき、何をす
るか分からないので行きたく
ないと思つていました。

でも行つてみると、色々な
楽しいゲームや、面白いお話
のおかげですぐになじめて、
友達もできました。

目的に沿つてレクリエーシ
ョンをしたことで、色々学ん
だので、使つていきたいです。

浅井町連区 長田子ども会
六年 保田悠紀音

私は、「年少リーダー研修
会」とは何だろうと思つてい
ました。でも、色々なゲーム
をして遊び、色々な子とふれ
あうことで、だんだんと楽し
くなりました。今回講師であ
る、山内先生の説明を聞きな
がら、行うゲームの中で一番
印象に残つたのが手をつない
でフラフープをくぐる「フラ
フープ送り」です。1グルー
プ13人、13グループに分かれ



▲ 打ち解けるとうれしいね

て、みんなでクイズなど協力
して考えたりとしていくうち
に最初は、はずかしくて話し
かけるのもできなかったのに、
気づいたら自然と仲良くなつ
ていました。私は大人数のグ
ループで行うゲームが印象的
でしたが、少人数で行うジャ
ンケン手たたきもおもしろか
つたです。言葉の通り勝つた
人が負けた人の左手の甲をた
たくのですが、負けた人は右
手の掌で自分の左手の甲をガ
ードします。これがむずかし
く、なかなかガードできませ
ん。負けてしまうと、とつさ
に手の甲でガードしてしまつ
たりしてしまいました。頭で
は分かっているのですが、体
が上手く動きませんでした。
その他にもたくさんゲーム
をやりました。今回研修会に
参加できてよかったです。研
修の時間はあつたという間
で、子ども会のみんなにも教
えてあげたいです。

西尾張地域子ども会 指導者育成研修会

向山連区 牛野子ども会
指導者 新谷 朱美

6月29日大治町にて行われ
た研修会に参加させて頂きま
した。西尾張の子ども会が参
加との事で計13市町村140
名の参加でした。始めに4つ
のグループに分けて「子ども
会再生」をテーマに意見交換
を行いました。ここで思った
事はどこの地域も似たような
問題を抱えている事でした。
例えば子供が高学年になると
どうしても親の負担が増えて
きますが、役員にならない為
に脱会する方もみえます。ま
た地区により子供の数が少な
い為、近隣の子ども会と合併
したいが負担金等の問題で
できない所もあるようです。「再
生」の前に今の子ども会活動
を行う上でこのような現状を
ふまえ、解決をしていくには
どうしたらいいか?皆で考え
ましたが、なかなか良い解決
案はでませんでした。ですが
全体の発表の時にあるグルー
プの方が「地域交流が出来て、

1年〜6年の縦のつながりが
出来るのが子ども会。」と言
つて見え、まさしくその通り
だと思えます。大人の負担は
確かに大きいと思いますが、
子供達と親同士、また地域と
協力しあいながら今後の活動
に生かされたいらと思いまし
た。参加させて頂き良い経験
になりました。



▲ 活気溢れる子ども会活動をするためには

ジュニアリーダー研修大会

中一 佐藤 百音

私は、今回初めて研修会に参加しました。最初は班の人たちと活動できるか不安でしたが、すぐに友達ができ、とても楽しい三日間でした。

一日目のレクリエーション講座では、班の人たちと皆の前で何をするかレクを決め、たくさん意見が出ました。

二日目のレクリエーション講座で一日目に決めたレクを発表しました。他の班で心に残ったレクは、バナナダンスと電波というレクです。ここでわかったのは、自分も楽しんで皆も楽しむという事です。野外炊飯では、班の皆でメニューを作り、係を分担してやりました。協力する事が大切だと思いました。

スタッフプレゼンツでは、いろんな曲に合わせて踊りました。とても楽しかったです。

振り返りの時に班の皆で「OPEN the 心」を大切にすることを決めました。

この三年間で私はずっと積極的になろうと思いました。そして、これからは「ジュニアリーダー」として皆を楽しませる事ができるようにがんばろうと思いました。

中一 廣瀬 唯衣

研修大会では、一宮のジュニアは他県のジュニアに比べてとてもレベルが低いということがよくわかりました。「今までやったことのあるレクを書こう」の時には他のみんなは50コ以上書いている人がたくさんいて、とてもびっくりしました。

一番最初にやった旗作りでは、みんながどんどん書いていたので一宮のジュニアも負けてはいられないなと思いました。レクをグループで考えた時には、自分もちゃんと意見を言えたりして、自分でもよくがんばったと思いました。研修を終えて思ったことは、やっぱり楽しかったことです。

一宮のジュニアでは、積極的にとりくむことが大事だと思いました。



▲積極的に取り組むと楽しいよ!

中一 神谷ありさ

私は、今回の研修会に初めて参加しました。行ってみたいななにいるんな県から人が集まってくるとは思いませんでした。開会式が終わって、班ごとにお互いの名前を覚えるゲームをしました。何回かするうちに、2班の全員を呼べるようになりました。

班の旗を作る時にそれぞれの名刺をはじっこに書きました。2班と6班の女子と一緒に部屋に三日間泊まりました。毎日、寝る前に「ふり返り」をしました。「ふり返り」(理解度と充実度のチェック)

二日目の野外炊飯では、決められた材料で焼きそばめしを作りました。作り方はめっちゃくちゃでしたが、おいしかったです。夕方の「スタッフプレゼント」は、おどったり、

タオルをふり回したり、超楽しかったです。三日目は、朝食を食べてからそうじをしました。その後全体のふり返りをしました。最後にスタッフから写真入りの修了証をもらいました。それ



▲皆いろいろ学んだ証だね

タオルをふり回したり、超楽しかったです。三日目は、朝食を食べてからそうじをしました。その後全体のふり返りをしました。最後にスタッフから写真入りの修了証をもらいました。それ

- 一宮市新年子ども会大会 1月11日(土) 一宮市民会館
- 連区会長・指導部長・指導者代表研修会 2月8日(土) 尾西生涯学習センター
- 連区会長・指導部長・26年度連区代表新指導者ゲーム研修会 3月23日(日) 木曾川体育館

行事予定

2013年度 全国子ども会連合会「標語キャンペーン」において「子ども会の輪を広げよう」部門で応募総数1,496点の中から大和町連区 花池子ども会 伊藤 紀香さんが最優秀賞を受賞されました。「ひろげよう ちいさでそだてる 子ども会」

標語

から、円になり、みんなとあく手して別れました。本当に楽しい三日間でした。これから、研修会で学んだことを生かしていこうと思います。この石川の研修会で参加した人とまた来年、会えるといいです。

- 萩原町連区 築込子ども会
- 奥町連区 前二南子ども会
- 今伊勢町連区 東茶原子ども会
- 貴船連区 東小島子ども会
- 葉栗連区 杉山仲よし子ども会

優秀賞

福祉とボランティア活動展「壁新聞」の投票にご協力いただきまして、ありがとうございます。今年度も来場者の方々に投票していただいた結果を報告します。

速報!!